

## 摂南大学 体育会 男子・女子陸上競技部 2月18日開催「全国招待大学対校男女混合駅伝」へ初出場 ～2023年発足の女子陸上競技部は駅伝へ初挑戦～

摂南大学（学長：久保康之）の体育会男子陸上競技部と女子陸上競技部は、2月18日（日）に大阪府・ヤンマースタジアム長居で開催予定の「全国招待大学対校男女混合駅伝」に初出場します。女子陸上競技部は2023年4月に発足したため、男女混合の駅伝への出場は本学として初めてです。本大会は、関西テレビと動画配信サービス「TVer」で生中継される予定です。



### 【本件のポイント】

- 摂南大学陸上競技部が「全国招待大学対校男女混合駅伝」へ初出場
- 男子陸上競技部と女子陸上競技部から、それぞれ4人がエントリー
- 2023年4月に発足した女子陸上競技部が駅伝と称される大会へ初出場

### 【第4回 全国招待大学対校男女混合駅伝 概要】

名称：第4回 全国招待大学対校男女混合駅伝

大会日時：2024年2月18日（日）12時10分～

関西テレビと動画配信サービス「TVer」で生中継

コース：ヤンマースタジアム長居及び長居公園内特設コース 全長20km  
(3km, 2km, 5km, 3km, 2km, 5kmの6区間を男女3人ずつ)

出場大学：エントリー 20チーム

■エントリーメンバー ※当日は下記より男女各3人が出場します。

【女子陸上競技部】岡村花生（1年）、岡村帆帆子（1年）、清水つばさ（1年）、楠本真緒（1年）

【男子陸上競技部】藤田剛史（2年）、筒井翔星（2年）、勝琉斗（1年）、角谷和磨（1年）

## ■エントリー学生コメント



駅伝出場に向け、学生らは男女一緒に練習を積み、互いの力を引き出す関係を築いてきました。エントリー学生は、「初めての男女混合駅伝を全力で楽しみながら、一つでも上の順位を目指してタスキを繋ぎます」と意気込んでいます。

## ■女子陸上競技部について

女子陸上競技部は2023年4月に発足。2008年北京オリンピック（陸上男子5000m、10000m）代表で箱根駅伝では早稲田大のエースとして活躍した竹澤健介講師をヘッドコーチに迎え、長距離種目の強化を図るとともに、本格的な女性アスリートの育成に取り組んでいます。

部員は現在1年生8人。中距離、長距離、走り幅跳び、競歩、100mハードルとさまざまな種目の選手がおり、全日本インカレ・全日本大学女子駅伝出場を目標としています。



竹澤ヘッドコーチと女子陸上競技部の部員ら